



集団宿泊研修の思い出

5月20日・21日

5年生がレインボーハイランドに行きました♪



キーホルダー作りが一番心にのこりました。ぼくはサイズじゃんけんで負けてしまい、1番小さい木になったけど、とてもよい味が出せたキーホルダーになったと思います。

次に心にのこっているのは、オリエンテーリングです。天気を心配していたけれど、6年生が作ってくれたてるて坊主のおかげで晴れ、思い出がたくさん作れました。上岡先生の松ぼっくりをつかったゲームが1番楽しかったです。

1番楽しかったオリエンテーリングでは、みんなで協力してななゆめくんを探したり、いろいろなミッションに挑戦したりしました。協力しないとできないことを行い、班のみんなとの仲を深めることができました。レインボーの広い緑いっぱいの場所にみんなと行くのはすごく楽しかったです。他にもキャンプファイヤー・キーホルダー作り・カレー作りなど様々なことをしました。すごく楽しい宿泊活動でした。学校とはちがう自然いっぱいのところに行けて楽しかったです。



僕がレインボーハイランドで心に残ったことは、キャンプファイヤーとカレー作りです。キャンプファイヤーでは、最初は弱かった炎が「燃えろよ燃えろ」を歌うと、強くなってとてもびっくりしました。各クラスからの出し物で1番楽しかったのは、人狼ゲームです。人狼ではなかったけれど、人狼を当てるのが楽しかったです。カレー作りでは、米とぎとかまどの火の調節がとても難しかったです。米とぎは一生懸命洗っても、水が白かったので苦戦しました。二日間、本当によい体験ができました。



1年生を迎える会

5月26日(火)に、1年生を迎える会を行いました。6年生からは冠、2年生からはマントをもらった1年生はうれしそうに入場しました。各学年からの出し物も大盛り上がりで会場は笑顔に包まれました。最後には1年生が湯築小学校の校歌を披露し、元気いっぱいの歌声に全校のみんなが感動する時間となりました。



修学旅行の思い出



修学旅行前は、楽しみな反面、忘れ物をしないように何度も確認するなど不安もありました。しかし、バスの中で友達と過ごし、優しいガイドさんや添乗員さんのおかげで安心して活動できました。広島では、平和記念公園や資料館を訪れ、原爆や戦争の恐ろしさ、平和の大切さを深く学びました。宮島では厳島神社の迫力に驚き、香川ではうどん作りも楽しみました。たくさんの思い出ができるとともに、多くの方への感謝の気持ちを持った修学旅行になりました。



5月28日・29日

6年生が広島県と香川県に行きました。

広島平和記念資料館では、言葉で表すことのできない戦争の恐ろしさを感じました。破れている服や黒焦げのお弁当箱の遺品を見て、一発の原子爆弾がこんなにも大きな被害をもたらしたことに衝撃を受けました。セレモニーの黙とうでは、平和を願って鶴を折り続けた佐々木貞子さんや原爆で苦しんだ方のことをしっかりと考えることができました。修学旅行で改めて「時間を守る」「感謝の気持ち」「気持ちのよい挨拶」の大切さを学び直しました。宮島やレオマワールドでも楽しい思い出ができた最高の修学旅行でした。



僕がこの修学旅行で一番心に残ったことは、平和記念公園でセレモニーを行ったことです。その理由は、原爆で亡くなられた方々のことを思いながら、真剣な気持ちと態度で臨むことができたからです。また、班長として班のみんなをまとめることができたことも印象に残っています。最初は不安でしたが、みんなが自分たちで時計を見て、てきぱきと行動してくれました。そのおかげで、みんなも自分も気持ちよく過ごすことができました。これからの学校生活でも、この経験を生かしていきたいです。